

We Love Suita Osaka

# みうらネット



大阪府議会議員 三浦とし子

2009年3月24日発行 No. 37

〒564-0041 吹田市泉町5-15-22  
TEL:06-6190-6877 FAX:06-6190-6511  
■URL <http://miura.fugi.jp>  
■E-mail [miura@komei-fu.com](mailto:miura@komei-fu.com)

## 大阪府議会・健康福祉常任委員会での論議

さらなる認知症対策の府の取組状況について

### 医療と介護から、切れ目ないサービスの提供を！

三浦議員は、3月13日の健康福祉常任委員会で、認知症対策等について、府の取り組みを質しました。

#### 【認知症対策について】

これまで、地域全体で認知症高齢者を支えるネットワークづくりについての府の取り組み状況について

|             |            |
|-------------|------------|
| 参考：大阪府 総人口  | 8,670,302人 |
| 65歳以上人口     | 1,773,824人 |
| 高齢化率        | 20.5%      |
| (全国平均)      | 21.6%      |
| 認知症サポーター    | 25,677人    |
| サポーターの総人口割合 | 0.307%     |
| (全国平均)      | 0.502%     |

認知症の早期発見・早期対応の為に、医療と介護の連携が不可欠。

「認知症疾患医療センター」とかかりつけ医との連携、さらには、介護サービス提供事業者の連携など、切れ目のないサービスの提供が重要であることを質しました。

これに対し、大阪府としては、認知症疾患医療センター設置市町村をモデルとした「認知症対策連携強化事業」を創設するとの回答を得ました。

大阪の主な認知症疾患センター(全8箇所あります)  
ここでは、認知症についての専門医療相談等実施。

- さわ病院(豊中市)0120-004-142
- 新阿武山病院(高槻市)072-693-1892
- 付属滝井病院(守口市)06-6992-5604
- 北野病院(大阪市)06-6131-2949
- その他4箇所



#### 【看護師確保対策】

全国初。大阪発の潜在看護職員復帰支援事業のシステムを活用し、各医療機関での多様な勤務形態等取り組みの情報を提供すべき。

W-ON  
STEP

ON STEP  
The Osaka Prefecture  
Senior Caregiving System

看護職員の  
職場復帰を  
大阪府が  
応援します



ここ！ → <http://www.w-onstep.net>

大阪府潜在看護職員復帰支援事業(府立総合看護職員確保対策特別事業)

#### 【女性の健康づくり】

大阪府健康増進計画を推進するに当たり、女性の健康に係わる実態調査、性差を考慮した取り組みが必要。

これまでの取り組みも踏まえ、国が実施する「女性の健康支援対策事業」にも積極的に取り組むべき。

以上3点にわたり質問しました。

# 大阪府庁移転問題について

大阪府庁は、大正 15 年に建築され老朽化が進み、議論の結果、厳しい府の財政状況から、平成 19 年 9 月定例会で府庁本館を耐震補強することに決定いたしました。しかし、知事からは今議会に大阪府庁をワールドトレーディングセンタービル（WTCビル、大阪市住之江区南港）に移転する案が提案されました。

以下、我が党の意見を列記します。

知事は移転の理由を、最初は「道州制実現時の関西州の州都にしたい」と言い、次に「府市連携で都市構想を進める契機にしたい」、次に「物流の拠点にしたい」、さらに「新エネルギー産業の拠点にしたい」とその都度、クルクル変遷しその真意が理解できません。

議論のために示された（各種データ（防災面、経済面、利便性など）が議論の度に修正され、不備、不正確な情報に信頼がもてません。

府庁の位置について地方自治法第 4 条には『住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署等の関係等について適当な考慮を払わなければならない』とあります。これによると、利便性の悪い WTC の位置は府庁としては相応しくありません。

## 府営住宅の募集方法が変わります。

総合募集の回数を年 2 回から 3 回に  
募集期間の短縮（1 ヶ月から 2 週間に）  
府営住宅申し込み記載の簡素化

| 募集スケジュール | 月  | 総合募集 | 二次募集 |     | 総合募集 | 二次募集 |
|----------|----|------|------|-----|------|------|
|          | 4月 |      |      | 10月 |      |      |
| 5月       | 募集 |      | 11月  |     | 募集   |      |
| 6月       |    |      | 12月  |     |      |      |
| 7月       |    | 募集   | 1月   | 募集  |      |      |
| 8月       |    |      | 2月   |     |      |      |
| 9月       | 募集 |      | 3月   |     | 募集   |      |

## 二次募集

定員割れをした府営住宅について  
落選者の方に通知し募集します。

大阪府住宅供給公社府営住宅募集係  
06 - 6203 - 5518

知事は「大阪府庁が移転することにより、大阪が変わる」と主張していますが、その可能性の根拠は全くありません。

1988 年にバブルの最中に計画し、失敗した「テクノポート計画」（大阪市）のその場所に移る事が、本当に大阪の再生に繋がるのかしっかりと検証しなければ、失敗の二の舞になる事を危惧します。

知事が府民に行ったアンケートでも、寄せられた意見の 86% が反対です。

府民の皆さまに何が問題となっているのかなど、説明責任を果たし、広範な世論の形成に努力すべきです。

しかも、府庁移転の問題は、議会として 2/3 の議決を要する重要案件であり、知事より正式に議会上程されてわずか一ヶ月で判断するには、拙速であります。

公明党府議団は、府市が連携し大阪の再生をめざして都市構想に取り組むことは大いに賛成ですが、府庁の移転については、以上のような理由で『拙速』と判断し反対しました。（本議会は、無記名投票の採決で、否決となりました。

## 福祉医療費助成制度の見直し

私たち府議会公明党は現行制度維持を一貫して主張してきました。

対象者や市町村への影響を大きい事から、

1 割負担は導入しない。また、上限 2500 円は維持する。↓

制度を今後も維持継続しなければならない事

から、単価 500 円から 800 円に ↓

平成 21 年 11 月から実施し、制度移行にあたっては府として責任を持って対象者への広報周知に努める。



議論の結果

最終的に

平成 21 年度は現行制度維持

4 億 8 千万の増額修正されました。